



平成１７年　８月　８日
日本原子力発電株式会社

東海第二発電所の手動停止について

当社、東海第二発電所（沸騰水型軽水炉、定格電気出力１１０万キロワット）は、平成１７年４月２３日から第２１回定期検査を実施しておりましたが、所定の点検が終了したため、８月７日３時に原子炉を起動し、調整運転を開始しました。

その後、起動に伴う現場パトロールにおいて、主蒸気トンネル室入口付近で蒸気の漏えいが確認されたため、２２時４６分に原子炉を手動停止しました。現在、原因については、調査中です。

なお、本事象によるけが人はありません。また、主排気筒モニター並びにモニタリングポスト*の指示値の変化はなく、外部への放射能の影響はありません。

*周辺環境の放射線を測定する装置

以　上